

1/8 豊田直巳監督、来場決定！ 上映後にたっぷり60分、お話をうかがいます！

第50～52回 月1原発映画祭／交流カフェ ～映画でみる・知る・感じる原発～

2017年1月8日(日) 会場：谷中の家(東京都台東区谷中3-17-11)

「遺言 原発さえなければ」

福島3年間の記録 一消せない記憶のものがたり

第1章 汚染〈取り残された住民たち〉 第2章 決断〈酪農家人生の崩壊〉



福島を描いたドキュメンタリー映画の決定版

3時間45分—800日間の記録 を3回に分けて上映します！

2011年3月12日、福島第一原発事故の取材現場に駆けつけた二人のフォトジャーナリストが、いち早く撮影を開始。以来、2013年4月まで、その土地の人々とともに過ごした日々を記録し続けた。絶望の淵からの試行錯誤、もがきの中で気づいた家族、仲間、奪われた故郷への思い、そして見えてきた本当に守るべきものの存在・・・3年にわたり記録された250時間の映像が、3.11後の今を生きる私たちに問かけるものとは——

監督 豊田 直巳、野田 雅也 (2013年)

第1章 汚染〈取り残された住民たち〉

原発から30キロも離れた飯館村の人々は放射能汚染を予期していなかった。事故から2週間後、調査に入った今中哲二助教が村長はじめ住民たちに直ちに避難すべきであることを知らせる。酪農家や農家は出荷停止を命じられ、村全体の汚染が明らかになっていく。

第2章 決断〈酪農家人生の崩壊〉

飯館村が「計画的避難地区」に指定され、村人全員の退去が決まった。酪農家にとって避難は廃業を意味する。それでも子や孫の命と引き替えにはできない。長谷川健一たち酪農家は苦渋に満ちた決断をする。そして村から牛の鳴き声が消えた。

上映1 1月8日(日) 第1章 汚染〈取り残された住民たち〉・第2章 決断〈酪農家人生の崩壊〉(92分)

15:30開場 16:00～17:35上映 17:40-18:40豊田監督トーク 19:00-20:00 交流カフェ

要予約

上映2 2月5日(日) 第3章 避難〈ご先祖さまを残して〉・第4章 故郷〈つなぐ想い〉(63分)

上映3 3月5日(日) 第5章 遺言(原発さえなければ)(70分)

【各回の参加費／定員】

【上映】500円 * 3回共参加の場合は1200円（1回目に前払い）／定員30名

【1/8 豊田監督トーク】500円／定員30名

【交流カフェ】500円（軽食+1ドリンク付）／定員20名

【会場】谷中の家（台東区谷中3-17-11）

メトロ千代田線千駄木駅・JR日暮里駅・JR西日暮里駅下車徒歩7分。
よみせ通り、延命地藏を東へ入る、2筋目を南へ入って東側2軒目。

【予約方法】 以下いずれかの方法で予約してください。

1. 申込みフォーム（上映と交流カフェは、別々にお申込みが必要です）

【上映1・トーク(1/8)】<http://kokucheese.com/event/index/441237/>

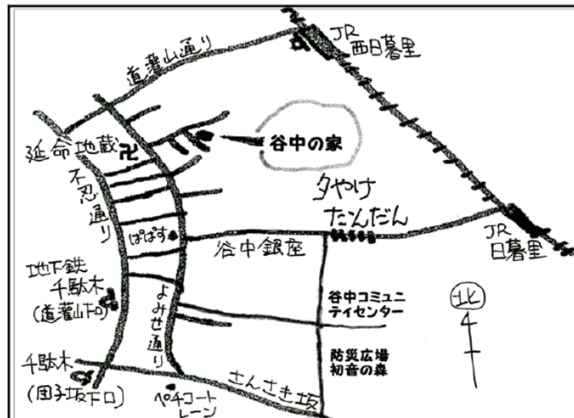
【交流カフェ(1/8)】<http://kokucheese.com/event/index/441238/>

2. メール eigasai@jtgt.info

* 件名を「月1原発映画祭申込み」として、参加者氏名（複数お申し込みの場合は全員のお名前をお書きください）、参加内容（上映、トーク、交流カフェ）を明記してください。

3. 電話 090-1265-0097（植松）、または090-9492-0075（西川）

* トークと交流カフェは上映会に参加される方が優先となります。 * キャンセルされる場合は必ず事前にご連絡ください。



「月1原発映画の会」について

「月1原発映画の会」では、原発に関連した映画・映像を上映し、併せて交流カフェを開催、映画の監督や制作者などのゲストを迎えてお話を聞いたり、意見交換・情報交換をしたり、日ごろの思いや疑問を語り合ったりする交流の場を提供しています。原発に関することを知りたい、考えたい、話したいという方、「反対」「賛成」「やむを得ない」・・・いろいろな考えの方が気軽に参加できる会をめざしています。

原則として隔月に公開上映会、その間の月はスタッフ勉強試写会を開いています（スタッフ募集中!）。

★今後の開催案内・これまでの開催内容

「地域から未来をつくる・ひがし広場（<http://www.jtgt.info/>）」のサイトで開催案内を随時掲載しています。これまでの開催内容については、トップページのメニュー「月1原発映画祭」のページの右側にある「これまでの映画祭／交流カフェ」から、開催レポートやYouTube動画をご覧ください。

【動画がアップされているゲスト・トーク】

- 2014.6.7 松村直登（『原発20キロ圏内に生きる男』出演）・藍原寛子（ジャーナリスト）対談
- 2014.7.5 イアン・トーマス・アッシュ（『A2-B-C』監督）トーク
- 2014.8.2 ブラディーブ・インドゥルカー（『ハイ・パワー』監督）トーク
- 2014.10.4 小倉志郎（『元原発技術者と一緒に原発PR映画を観る』）トーク
- 2015.1.10 白石草（『チェルノブイリ 28年目の子どもたち』制作・OurPlanet-TV主宰）トーク
- 2015.3.7 石本恵美（『原発附和雷同』監督）+長井公一・みさ子（福島県須賀川市在住）トーク
- 2015.5.9 島田恵（『福島 六ヶ所 未来への伝言』監督）トーク
- 2015.9.13 有馬俊・太智花美咲（『いわきノート』共同監督）トーク
- 2016.1.7 坂田雅子（『わたしの、終わらない旅』監督）トーク

★開催案内メールをご希望の方・お問い合わせ

メールにて eigasai@jtgt.info へご連絡ください。または電話090-1265-0097（植松）まで。

主催 月1原発映画の会（地域から未来をつくる・ひがし広場 <http://www.jtgt.info/> / 内）